

# 平成16年第2回三重県議会定例会

新しい予算決算特別委員会が審議を開始



平成十六年第二回定例会が、六月四日から二十三日まで二十日間の日程で開催されました。なお、この定例会から、予算と決算の一体審議の充実強化を図るため全員参加型で設置された予算決算特別委員会が審議を開始しました。

今回の定例会では、「平成十六年度三重県一般会計補正予算（第一号）」ほか二十四件の知事提出議案と議員提出条例一件が審議されました。

四日の閉会日には、知事から、議案の提案説明が行われ、九日及び十一日には、各議員からの一般質問があり、八名の議員が質問に立ちました。

十五日、十六日及び十七日には、常任委員会並びに予算決算特別委員会の各分科会が開催され、議案の審査などを行いました。

また、二十一日には、徳山ダム建設事業について重ねて調査を行うため、副知事の出席のもと、防災生活振興常任委員会と県土整備企業常任委員会との連合審査会が開催されました。

閉会日の二十三日には、上程された知事提出議案を原案どおり可決するとともに、副知事や各種委員会委員等の四件の人事関係議案に同意しました。さらに、志摩市の設置に伴う三重県議会議員の選挙区の特例に関する議員提出条例一件を可決するとともに、意見書案四件を原案どおり可決して閉会しました。